

僕が隣のお母さんと  
こんなことになっちゃう話

3



近女誘惑

灰司



## 前回までのあらすじ

とあるマンションのお隣同士さんだった  
〈仲谷家〉と〈加山家〉  
ある日〈加山望〉は隣のお母さん〈仲谷美喜〉が  
旦那さんの出張中に家に男を連れ込んで  
浮気してる所を目撃する  
それをネタにして以前から好きだった  
隣のお母さんに肉体関係を迫った。  
遂に憧れの人と初体験をした〈望〉だったが  
〈美喜〉から浮気は勘違いだったと知らされる。  
ただのお隣さんだった関係は  
若い〈雄〉と熟れた〈雌〉になった。  
家族の目を盗んで肉体関係に溺れる2人の肉欲は  
エスカレートしてく、、、

### 仲谷家

### 加山家

まさき  
将暉

みき  
美喜

のぼる  
望

なほ  
菜穂

夫

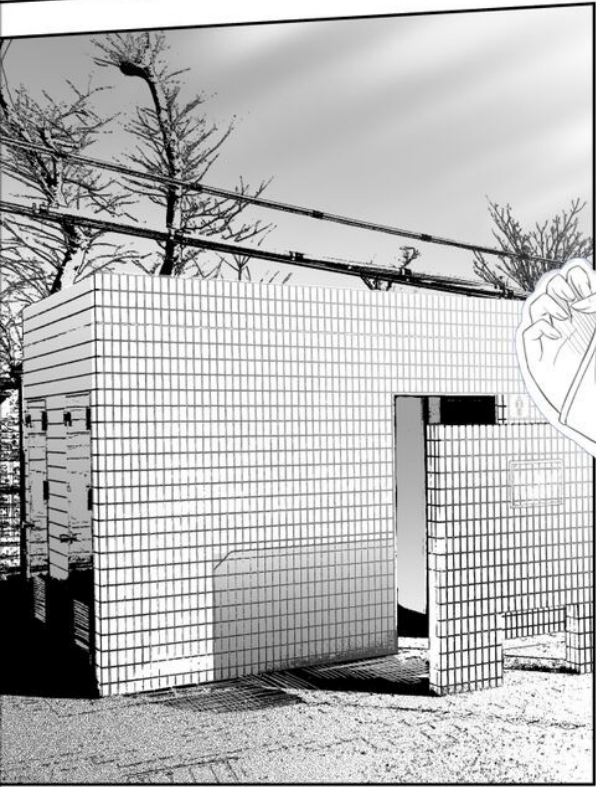
夫





毎朝美喜さんと  
Hはしたいけど  
毎回忘れ物をして  
戻るのは不自然で

マサ君に怪しまれ  
ちやうから  
一生懸命考えた  
結果、





美喜さんは朝ご飯を  
作ってから  
ランニングしてくる  
と言って家を出て

近くのこの公衆トイレに  
来てマサくんが学校行く  
準備をしている短い  
間だけ

フッ

フッ

フッ

僕とセックス  
するんだ！

ギュ  
ウウ

イカ  
〇〇





試しにしてみたら  
すごい興奮して  
すっかり気に入った  
みたい



こんな公衆の場で  
朝から隠れてセックス  
するなんて  
って最初美喜さんは言っ  
たけど



スポーツイイな格好の  
美喜さんもエッチで  
興奮する！





音がでないからって  
気持ちよくない  
わけじゃない  
むしろ



美喜さんは音を立てない  
ように  
フェラチオをする



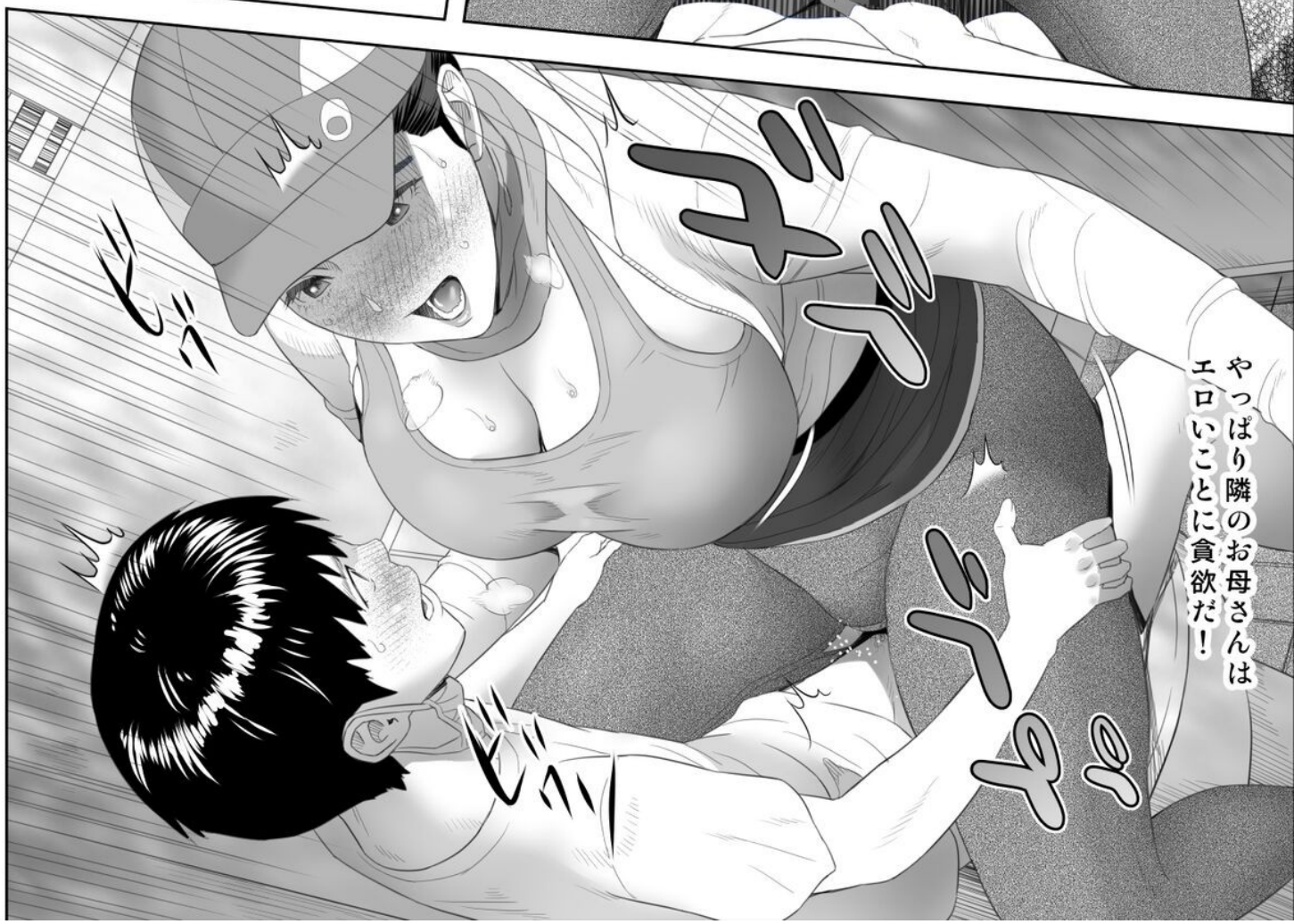




そして美喜さんが  
このために魔改造したレギンス



脱がなくても入れられる  
ようにそっだけカットされてる  
のをわざわざ作るなんて!



やっぱり隣のお母さんは  
エロいことに貪欲だ!





ここに来るまでに  
すっかり出来上がっちゃ  
ってたんだ!

愛撫もしてないのに  
アソコの中は熱くて  
トロットロだ!



言わなくても  
吸ってほしいのが  
伝わって来る!

すごい汗だくっパイ









美喜さんが

ムアッ  
どんどん  
大胆になつてく

















そういう美喜さん  
最高！



密着して  
奥までグリグリだ！

でも音立てて  
お尻パンパンは出来ない  
けど気持ちよくするためには、

















トイレで立ちションみたいな  
格好でチンポから出る精子を  
女の人の口に出しちゃうなんて

すごいイケナイ事  
してる感じ！



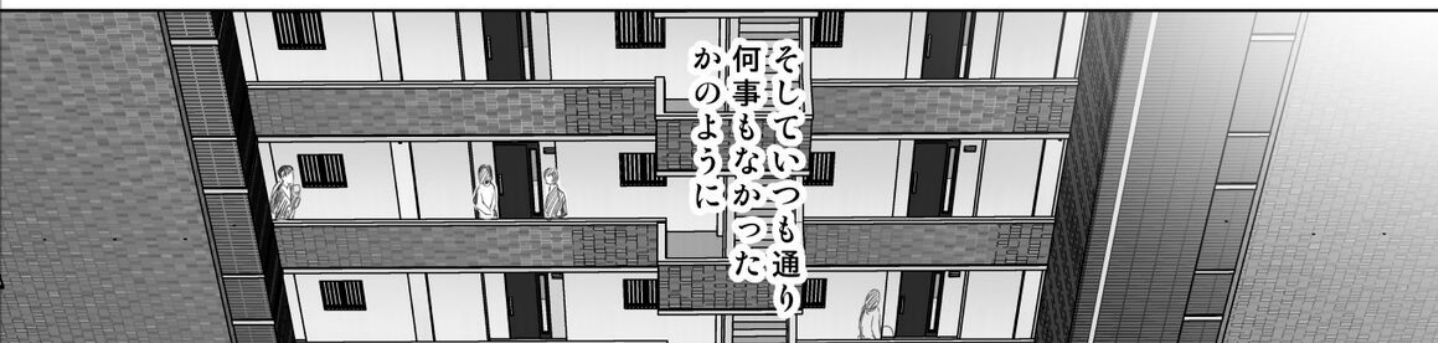


それなのに、



なんで美喜さんは  
ちよつと嬉しそうなんだろ





そしていつも通り  
何事もなかった  
かのように



おはよう  
望君！

じやいこっか！

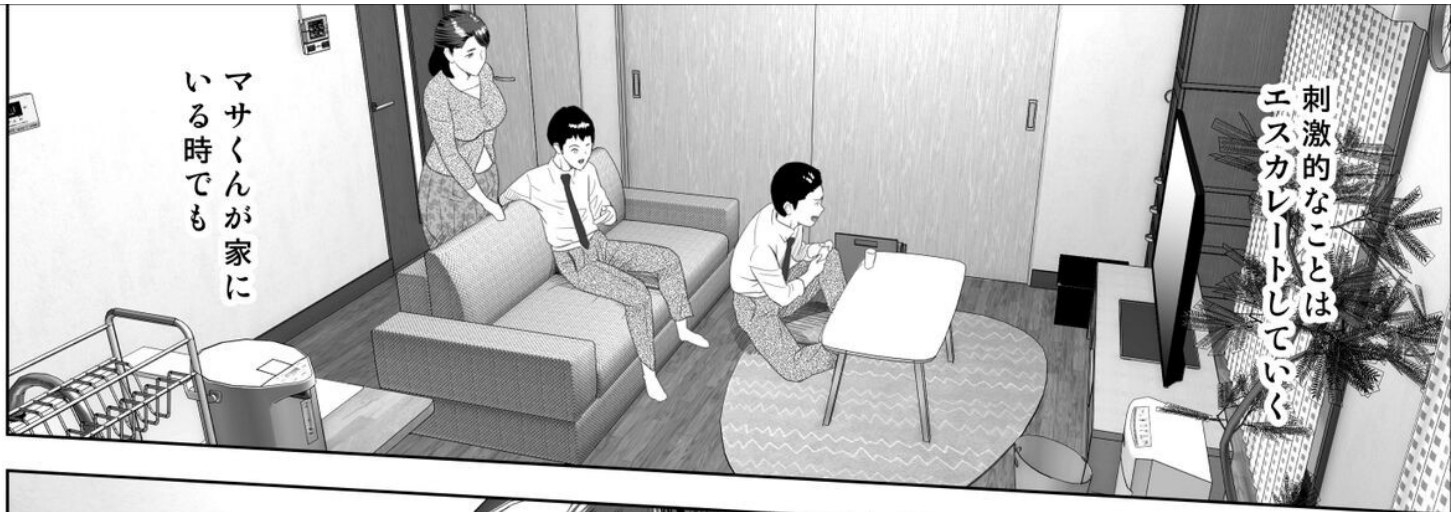


おはようございます

マサくんのお母さん！

アッ

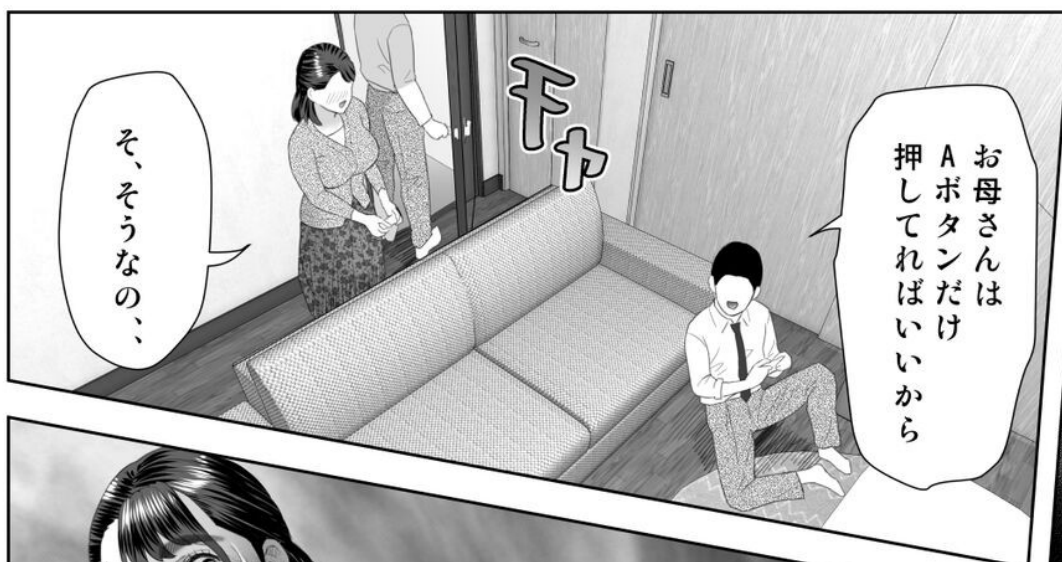
















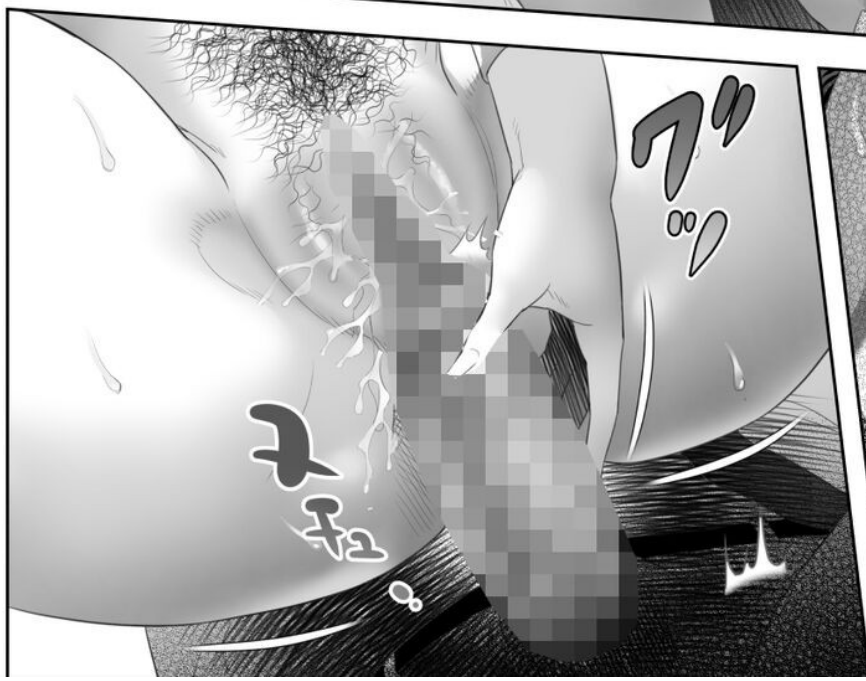
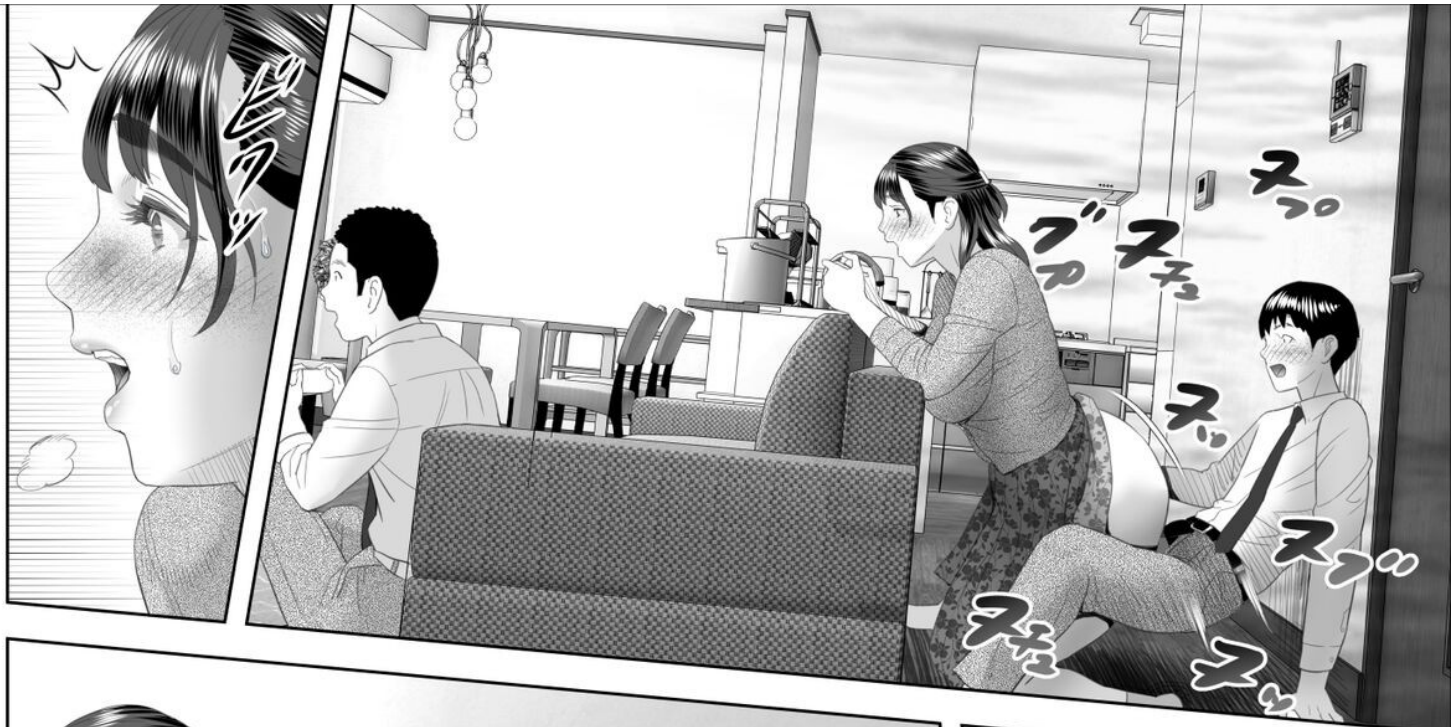
























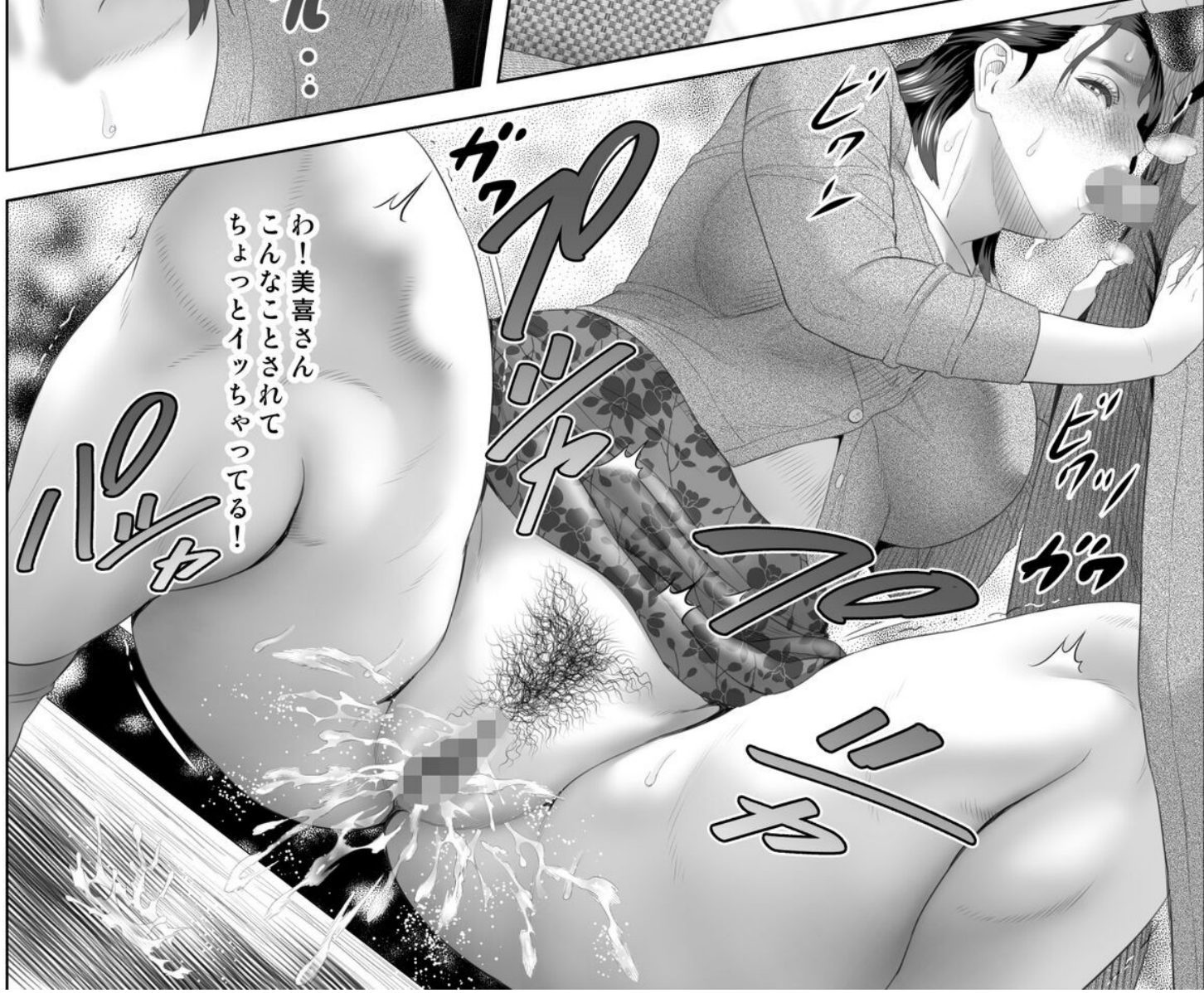






















そして日曜日





夫婦の寝室で  
セックスしちゃうなんて  
望君 その年で立派な  
間男ね

美喜さんがここで  
したいって言うから

うん♡  
ここで思う存分  
したかったのお

約束通り  
今日は私の中に  
ぜーんぶ精子出して  
いいわよ♡

はあ♡

あの子も夕方まで  
帰って来ないから  
望君のが空っぽになるまで  
注ぎ込んでね♡

くぱあ♡













ううう!  
ううう!

良いわよもつと  
全部だしてえ!

奥まで全部う♡

望君の精子あつたかい  
溢れてきちゃう

ホントに中だし  
したんだすご、

見てえ  
いっぱい出たね









うあああ！すごい！  
膣で搾り取られる  
みたいしまるう！

ああいっぱい出てるの  
膣で感じるう  
きもちいい！

美喜さんが  
中で締め付けるの  
やばいよw

中で出されると  
体が精子を  
求めちゃうのね♡

2回めも濃いのが  
たっぷり出たね♡









くうう！

あああ！  
すっごい奥にい！  
届いちゃう  
子宮にドクドクう！

だらしないお尻から  
精子垂れてくるの  
エロすぎだよ

うっわすご！  
えっろ！

また勃起してきちゃった  
大丈夫？美喜さん？



















そんな日々は  
唐突に終わった







親子で躰の相性でも  
いいのかしら

なんだか恥ずかしいけど



それに意外とね、  
あの子 うまいのよ



だから、ね  
もう望君とは  
出来ないのよ

ごめんなさいね

…、望くん？



え？あ、うん！

このこと内緒にして  
くれるわよね？

う、うん  
勿論！

よかった、  
それじゃあ、



あのマサくんが、

お母さんの美喜さんと、

拾の母親と？、

そんなのアリ??

ただいま、

あー、おかえり  
早かったね

ちよつと  
ごめんねー  
すぐ済むから

これから夕食作るから  
待ってて

ドクン







なんか食べたいモノある？  
とりあえずコロツケは  
あるよ

ぜんっぜんアリだ！

なんで今まで  
気付かなかったん  
だろう！

うん、  
それでいい  
や、ソレが  
良い！

こんな一番近くに  
最高の相手がいる  
なんで！

続く



奥付

「近女誘惑  
僕が隣のお母さんとこんなことになっちゃう話 3」

発行日： 2022年1月14日

発行者： 灰司

E-mail： hyjihyji@gmail.com

禁止事項

本のコンテンツ(テキスト&画像 表紙のものも含む)の無断複写・無断複製・無断改変

本のコンテンツ(テキスト&画像 表紙のものも含む)の写真・複写の  
インターネット上へのアップロード(Twitter等を含む)

PROHIBITIONS

- Unauthorized copying,  
reproduction and modification of the contents  
( texts & images including those on the cover ) of this book
- Uploading of the photographs and copies of the contents  
(texts & images ☐ including those on the cover ) of this book to the Internet  
( You also cannot post them on Twitter )